あなたと県を結ぶホット・コミュニケーション

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

☎073(432)4111 http://www.wakayama.go.jp/

和歌山県

2面

4~5面

主な記事

3面

皆さんの声を県政に 医大跡地利用プロジェクト 男女共同参画社会へ

発行 / 和歌山県知事公室広報室

気の源だ! こなれる



紀州材の利用促進に同けた県の王なり

- ●公共工事県産品活用ステップアッププロジェクト ─ 公共工事における県産品の活用
- ●木質バイオマス*資源有効利用調査事業 -──新エネルギ―としての利用可能性調査
- ●環境林バイオマス供給実証プロジェクト - バイオマス資源としての間伐材の利活用
- ●「健康·安心」紀州材製品普及促進事業
- ●紀州材健康空間創造事業 -
- ●間伐材で築く紀州熊野の町並み・街道景観事業 ── 間伐材を利用した板塀設置モデル整備
- ●木の国・乾燥材の家づくり支援事業
- - 紀州材製品の良さをPR
 - 教育施設などの内装木質化に助成

 - 個人建築の住宅の柱やはりなどに使用する紀州材に係る 費用(1m³当たり2万円、上限1棟40万円)を補助 *住所地を管轄する振興局林務課又は市町村役場に申請

※バイオマス=エネルギー資源としての生物体

極的に進めています。 助金の交付や、学校等公共施設における内装の 健康的な生活にもつながり、 り強い木材だと言われています。 中心とする紀州材は昔から、色や香りがすばら 紀州材を取り入れるほか、紀州材を使った住宅 州材の利用促進をめざし、 近年、 和歌山の気候・風土に育まれた「紀州材」 紀州材の利用は、地場産業の振興はもちろん 建材等として木材の良さが見直されている シックハウス症候群など室内環境の 道路や河川整備とい ひいては地域の活 いった公共事業にる中、県では、紀乃染問題等を背景 /性化にもつながのこと、人々の スギ・ 木質化などを積 建設に対する ヒノキ とても粘 が \mathcal{O} 補

人も地域も元気にする紀州材:

を、

皆さんもぜひご利

紀州材に関する問い合わせ 県庁林業振興課 ☎073(441)2964



と皆さんの声を県政に

ポスト





県では、行政サービスの向上を図るとともに、開かれた県政 を推進するため、県民の皆さんをはじめ県内外からの"声"を お聴きする「県政ポスト」を実施しています。

平成14年度には、Eメールや手紙・ハガキ、ファックスを通じ て400通を超える提案等をお寄せいただきました。ここでは、同 じ趣旨のご意見を多数いただいた項目を中心に、県政への反映 状況や取組状況をお知らせします。

新ふるさと創り

都市に住む人々の間で、田舎暮らしや自然とのふれあいな ど地方への関心が急速に高まる中、県では、都市に住む人々 に対し、県内の豊かな自然・歴史・文化や農林水産資源を生か したさまざまな交流の機会を提供することで、都市から和歌 山へ新たな人の流れを生み出し、地域の活性化を図る「新ふ るさと創り」を進めています。

これに対し、県内外からたくさんの応援のEメールや手紙 をいただきました。



「新ふるさと創り |の取り組み

[都市との交流促進]

- ・体験型観光や学校間・自治体間交流などを促進
- ・和歌山県への修学旅行や森林整備ボランティア活動 等をPR·誘致

[UIターンの促進]

- ・森林環境の整備等で中山間地域に新たな雇用の機会 を創出する「緑の雇用事業」の展開
- ・定住に関する総合的な情報提供や定住住宅の確保・ 整備、山村地域での起業支援やUIターン希望者等 をサポートする住民組織の育成等

お寄せいただいた提案等の件数

	Eメール	手紙・ハガキ	ファックス	計
県内	270	29	6	305
県外	94	13		107
計	364	42	6	412

その他 86件

生活関連

86件

51件

道路交通 49件

分野別 計412件

教育• 43件

32件

福祉医療

スポーツ

情報化推進

道路の整備

道路については、生活や産業に密接に関係し ている問題でもあることから、さまざまなご意 見やご提言をいただきました。

そうした皆さんの声を背景に、現在県では、 近畿自動車道紀勢線御坊~南部間の今年中の開 通をめざし、急ピッチで工事を進めているほか、 県道泉佐野岩出線「新風吹トンネル(仮称)」の 着工など幹線道路の整備に積極的に取り組むと ともに、渋滞対策、交通安全対策についても、 できる限り迅速に対応するよう努めています。



整備が進む京奈和自動車道(橋本市垂井付近)

農林水產業

農林水産業関連としては、全国 1位・2位を誇るみかん、うめ、か

きを中心とした果樹などの試験研究や新品種の普及を求めるご意見等をたくさんいた だきました。

現在、県果樹試験場(吉備町)では、人工衛星を利用した園地診断や糖度が高く食味 の良い優良品種の生産技術の確立・育成等に取り組んでいます。今後も果樹王国として の地位を維持するために、県工業技術センターや大学等とも連携しながら試験研究等 の充実に努めます。また、うめに関する基礎的な研究、生育不良の研究に取り組む研

究所についても、平成16 年度のオープンに向けて 準備を進めています。



できるブロードバンドサービスに対する県民の皆さんの需要は年々高くなっ てきており、早期の整備を求める声が多く寄せられています。

県では、平成17年度までにおおむね全ての世帯でブロードバンドが利用で きるよう、民間事業者に対し要請を行うとともに、平成14年度には新宮・東牟 婁地域の全域で、ケーブルテレビ網によるブロードバンド利用を可能としま した。さらに今年度予算では、過疎地域において、通信事業者がADSL(電

情報化推進

インターネット、とりわけ毎月一定の料金で多くの情報をより早く受発信

話回線を利用したブロードバ ンドサービス) 提供等を行う際、 町村と連携して支援する制度 を新たに創設し、サービス地 域の一層の拡大を図ることに しています。

【参考】県内50市町村中、36市町村で ブロードバンドの利用が可能 (4月1日現在)



県政メール通信を 配信します!!

メールアドレスを登録いただいた方に、県政 のさまざまな情報をタイムリーに配信します。 また、了承していただける方には、県が実施する アンケート調査や意見募集等にもメールを通じ て協力いただきます。

配信のお申し込みは、県ホームページか ら随時受け付けています。

知事と親しメール

●Eメール

県ホームページ

http://www.wakayama.go.jp/ prefg/000200/teigen.htmlから送信

知事への手紙

●郵便

〒640-8585(県庁専用、住所記載不要) 和歌山県庁広報室「県政ポスト」係

●ファックス 073(441)2020

県政ポスト

皆さんのご意見・ご提言をどしどし気軽にお寄せください。 できる限り県の施策に取り入れさせていただきます。



皆さんとともに知恵 を出し合って、すば らしい和歌山県にし たいと思っています。





跡地利用に関する基本方針

学識経験者や地元の代表者、関係団体等の意見を踏まえ決定

民間事業者の事業計画案についてコンペ (競技)を実施 ダイワロイヤル株式会社の提案を入選案として決定

ダイワロイヤル株式会社を事業主体として決定 基本計画に基づく事業実施及び管理・運営を明記

基本協定を結びました。 株式会社との間で事業の 法を最大限に活用しながら、 のオープンをめざし、 シンボル 去る2月7日、 れたこの 民間 であ 商店やオフィスビルなどが いよいよこの る和歌 地に位置しています。 土 事業者の資金と経営手 地の有効利用を図る 地 山 、現地で工事がの夏、平成17年 イワロ 実施に関する 城に近接する 立地条件 平成 イヤ 歌 山

にぎわいのある街の創出 商業施設

県内外の買い物客、観光客、ビジネ ス客などが訪れ、中心市街地の活性 化につながる魅力的な商業施設 を整備

潤いのある街の創出 宿泊施設、飲食·会議施設

平日、休日を問わず多くの人が待ち合わ せたり、集うことのできる快適な場所となるよ うな宿泊施設や飲食・会議施設の整備とと もに、周辺にバリアフリーの歩道や公 開空地部分を設け、開放的でゆ とりのある空間を実現

4つの

施設の高層部分は低 層部分に比べて細身の形状 で、和歌山の新たなシンボルと認 められるようなデザインとし、低層部 分は緑化に努めて周辺の緑豊かな自然 環境と一体化

> 魅力的な都市景観 建物デザイン

を行うことで商店街や和

快適な回遊空間の創出



施設の内容 6~20階 ホテル客室(220室)等 5階 ホテルフロント、チャペル等 コンベンションホール (宴会場1室、会議室2室)等 立体駐車場 500台 飲食店舗、 結婚式関連スタジオ・美容院等 1~2階 物販店舗等 PROPERTY AND PROPE



土地は引き続き県が所有し、事 業者との間で賃貸借契約(期間50 年)を結ぶことにより、県有財産 を処分することなく土地の有効利 用を図ります。

商業·宿泊施設建設予定地 約9,700m²

「駐車場建設予定地 約3,400m[®]



県では、中心市街地の活性化を図るためにも、この施設が県民 の皆さんをはじめ多くの人々に親しまれる、より良い施設となる よう、今後とも事業者や関係者との検討・協議を進めていきます。

県庁企画総務課 ☎073(441)2334 問い合わせ

旧医大病院・別館について

駐車場建設予定地から道路を隔てて北側に隣接する旧医大病院・別館の土地・建物(位 置は敷地の概要図参照、建物は地下2階・地上7階建て)は、すでに済生会和歌山病院 へ譲渡しており、今年の秋頃、同病院がここに移転し、病床数200床の病院としてオ ープンする予定です。 問い合わせ 県庁福祉保健総務課

野で「男性優遇」を感じている一方、「男は仕事、女は家庭」というような性別によって男女の役割を決 めることに対して否定的な考えを持つ人が過半数となるなど、県民の皆さんの意識が着実に変化して きていることがわかりました。また、生涯を通じて働くことを理想と考える女性が調査を重ねるごと に増加していることや、女性は男性に比べて結婚に対する負担感が強く、特に未婚女性にその傾向が 強いことなど、近年の少子化傾向の大きな要因の一つが浮きぼりとなりました。

人権尊重という視点のみならず、少子高齢化社会の今だからこそなお一層、あらゆる分野で性別に かかわりなく、一人ひとりの個性と能力を十分発揮できる「男女共同参画社会」の実現が必要となって いるのではないでしょうか。ここでは、その実現に向けて取り組んでいる、あるいは実践している方々 や、県が新たに策定した「和歌山県男女共同参画基本計画」のあらましをご紹介します。

啓発から実行へ

『和歌山県男女共同参画基本計画』 をつくりました

これまで男女共同参画を進めるに当たっては、啓発面での取り 組みに重点を置いてきましたが、今後は「和歌山県男女共同参画推進条例」 の基本理念のもと、この基本計画に盛り込んだ具体的施策も積極的に展開 していきます。

新しいふるさと づくりへの男女 共同参画の推進

進のための教育

の充実

直売、朝市等

・交流促進施策の推進

U·lターン促進、体験観光等

のためにはみんのためにはみん

県男女共生社会推進センター"りぃぶる" かで温 毎週月~土曜日 9:00~20:30 (祝休日・年末年始を除く)

問い合わせ 県庁男女共生社会推進課 ☎073(441)2510

あなたの生き方、応援します りいぶる相談室

男女共同参画に関する皆さんの身近な問題に相談員が応じます。 家庭や職場のこと、生き方への不安など、一人で悩まずに何でもお気 軽にご相談ください。

弁護士、心理カウンセラーによる相談もあります(要予約)。

相談専用ダイヤル 2073 (435) 5246

*-----

和歌山県男女共同参画推進員

数値目標 時期(年度) 目標値 人材育成講座受講生のうち、地域課 H18 80% 題解決に取り組む人の率

H17 100団体 H18 43力所 地域子育て支援センター数 H18 120力所 H17 100グループ H17 30% 人材データベース登録者数 H18 500人 H18 70%

長期的な目標と8つの施策の方向

長期的な目標 男女共同参画で描く 新しいふるさと和歌山

男女の対等な 活力あるふるさと 政策·方針決定 過程での男女共 同参画の促進

間近に迫った

向けての社会的

立支援

気運の醸成

共同参画の推進

男女が「いきいき」 能力発揮

4 働く場での男女 5 仕事と家庭の両 6 あらゆる男女間 7 男女が互いの性を の暴力的行為の 尊重する意識づ くり・健康づくり

男女が「安心」して社会参画できる環境づくり

支え合うまちづくりの具体化 安心の子育て・介護の充実等

農林水産業への女性のチャレンジ 農家レストラン、ふるさと産品製造・

野で「男性優遇」を感じている一方、「男は仕事、女は家庭」というような性別によって男女の役割を決 めることに対して否定的な考えを持つ人が過半数となるなど、県民の皆さんの意識が着実に変化して きていることがわかりました。また、生涯を通じて働くことを理想と考える女性が調査を重ねるごと に増加していることや、女性は男性に比べて結婚に対する負担感が強く、特に未婚女性にその傾向が 強いことなど、近年の少子化傾向の大きな要因の一つが浮きぼりとなりました。

人権尊重という視点のみならず、少子高齢化社会の今だからこそなお一層、あらゆる分野で性別に かかわりなく、一人ひとりの個性と能力を十分発揮できる「男女共同参画社会」の実現が必要となって いるのではないでしょうか。ここでは、その実現に向けて取り組んでいる、あるいは実践している方々 や、県が新たに策定した「和歌山県男女共同参画基本計画」のあらましをご紹介します。

啓発から実行へ

『和歌山県男女共同参画基本計画』 をつくりました

これまで男女共同参画を進めるに当たっては、啓発面での取り 組みに重点を置いてきましたが、今後は「和歌山県男女共同参画推進条例」 の基本理念のもと、この基本計画に盛り込んだ具体的施策も積極的に展開 していきます。

新しいふるさと づくりへの男女 共同参画の推進

進のための教育

の充実

直売、朝市等

・交流促進施策の推進

U·lターン促進、体験観光等

のためにはみんのためにはみん

県男女共生社会推進センター"りぃぶる" かで温 毎週月~土曜日 9:00~20:30 (祝休日・年末年始を除く)

問い合わせ 県庁男女共生社会推進課 ☎073(441)2510

あなたの生き方、応援します りいぶる相談室

男女共同参画に関する皆さんの身近な問題に相談員が応じます。 家庭や職場のこと、生き方への不安など、一人で悩まずに何でもお気 軽にご相談ください。

弁護士、心理カウンセラーによる相談もあります(要予約)。

相談専用ダイヤル 2073 (435) 5246

*-----

和歌山県男女共同参画推進員

数値目標 時期(年度) 目標値 人材育成講座受講生のうち、地域課 H18 80% 題解決に取り組む人の率

H17 100団体 H18 43力所 地域子育て支援センター数 H18 120力所 H17 100グループ H17 30% 人材データベース登録者数 H18 500人 H18 70%

長期的な目標と8つの施策の方向

長期的な目標 男女共同参画で描く 新しいふるさと和歌山

男女の対等な 活力あるふるさと 政策·方針決定 過程での男女共 同参画の促進

間近に迫った

向けての社会的

立支援

気運の醸成

共同参画の推進

男女が「いきいき」 能力発揮

4 働く場での男女 5 仕事と家庭の両 6 あらゆる男女間 7 男女が互いの性を の暴力的行為の 尊重する意識づ くり・健康づくり

男女が「安心」して社会参画できる環境づくり

支え合うまちづくりの具体化 安心の子育て・介護の充実等

農林水産業への女性のチャレンジ 農家レストラン、ふるさと産品製造・





県民文化祭参加事業

9~11月の県民文化祭期間中、 県内に活動の本拠を有する団体 が県内で主催する催し

参加資格等要問合せ

- 申 所定の様式で6月16日までに 県庁文化国際課
- 問 県庁文化国際課

棚田体験隊

田植え体験やため池の水辺生物 の観察 (弁当、水筒等は各自持参)

- 時 6月8日(日) 11:00~14:00
- 場 金屋町沼田(JR和歌山駅東口 9:30又は藤並駅10:15集合)
- 対 小学生を含む家族60人 抽
- 費 1人300円(傷害保険料)
- 申往復八ガキに「棚田体験参加 希望」、住所、氏名、電話番号、 参加希望人数 (大人 人、子ども 人)、集合場所を記入し、5月

20日までに水土里ネット和歌山 〒640-8249和歌山市雑賀屋町1

問 県庁農村計画課

和歌山県花いっぱいコンクール

花や花を育てる作業の様子がわ かる写真(平成14年10月~平成 15年8月に撮影されたもの10枚 程度)を募集

部門 学校の部、職場・地域の部、

対 専門業者に管理委託している ものや道路等を占有しているも のは除く。また、家庭の部は敷 地の外から鑑賞できること。

申 所定の申込書に写真、配置図 などの資料(A4判)を添付し、 9月9日までに県庁県民生活課

問 県庁県民生活課



紀の国ふるさとづくり賞

県内でふるさとづくり活動に取 り組んでいるグループ、企業、 市町村を顕彰

申 所定の応募用紙に活動内容な

どをまとめたレポート(A4判 4,000字以内)と関係の写真、 資料などを添付し、6月13日ま でに県庁県民生活課

問 県庁県民生活課

県子育て環境づくり推進協議 会委員

県民の代表として会議に参加し、 地域での子育て支援活動の中心 的役割を担っていただきます 対・定 子育て支援に関わる団体 に所属している県内在住の20歳 以上の方 3人(託児対応あり) 申 今までの活動内容及び応募動 機についての作文(800字以内) を、6月17日までに県庁幼保・ 少子化対策推進室

問 県庁幼保・少子化対策推進室

わくわくボランティア

ボランティア活動の基礎的研修、 福祉施設での実地体験等

- 時 8月5~8日(3泊4日)
- 場 潮岬青少年の家(串本町)
- 対 中学・高校生、盲・ろう・養 護学校の中・高等部生、高等専

門学校生

問 県教育委員会生涯学習課

初級スポーツ教室

- 時 7月7日~9月20日
- 場 県体力開発センター(和歌山市) 費 5,500~8,000円(保険料込)
- 申 幼児・児童 = 往復八ガキに希 望教室名、住所、氏名、年齢、生 年月日、学年、保護者名、電話番 号を記入し、5月31日までに会場 〒640-8392和歌山市中之島 2252 1人1教室につき1枚 抽

成人 = 6月1日9:00から会場で

問 会場☎073(431)7173

受付(先着順)

対象	種別	教室名	曜日	定員
幼児	体操	3歳児と親	火	20
元 旧		4~6歳児	月	各
児童		小学1~6年生	月	30
成	体操	レディースアスレ	月·火	各
人女		ティック	木	30
性	水泳	レディーススイミング	月	50
	体操	アスレティックナイト	月	各
成		アスレティック&アクア	木	30
		リズムエクササイズ	金	25
		アスレティックシルバー	月·木	各
人	水中	アクアシルバー	金	30
	体操	アクアエクササイズ	月	40
	水泳	ナイトスイミング	土	50

喜の国いきいき健康長寿祭

シルバー囲碁・将棋大会参加者 時 囲碁 = 7月1日(火) 将棋 = 7 月2日(水) いずれも10:00~ 場 和歌山ビッグ愛(和歌山市) 対・定 県内在住60歳以上のアマ チュアの方 各64人 抽

申ハガキに住所、氏名、性別、 生年月日、年齢、電話番号、参 加種目を記入し、5月30日まで に県いきいき長寿社会センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7階

問 申込先☎073(435)5214

こどもエコクラブへの登録

友だちと一緒に環境について学 んだり活動したりしている小・中 学生グループの登録を募集 問 県庁環境生活総務課





犬、ねこの譲渡講習会

時 5月14日(水)・25日(日) 6月12日(木)

いずれも14:00~

- 場 県動物愛護センター(野上町) 対 県動物愛護センターから犬、 ねこの譲渡を希望される方 (講習を受講していなければ、
- 譲渡は受けられません) 問 会場☎073(489)6500

海南市の市街化調整区域にお ける開発許可基準の追加

4月1日から許可できる範囲が広 がりました

問 県庁都市政策課又は海南市 役所都市計画課

アジアのグッドデザイン展

情報機器を中心にデザインの優 れた製品を展示

- 時 5月20日(火)・21日(水) 9:00 ~ 17:00
- 場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
- 問 県デザインセンター
 - **2**073(483)4590

建設リサイクルを進めよう

建築主は、一定規模以上の建設 工事(下表参照)については、着 工7日前までに法律に基づく届 出が必要です。工事の実施に当 たっては、「分別」と「リサイ クル」に努めましょう

工事の種類	規模の基準
建築物の解体	80㎡以上
建築物の新築・増築	500㎡以上
建築物の修繕・リフォーム等	1億円以上
その他の土木工事等	500万円以上

問 県庁技術調査課

県職員採用 種試験

時 6月22日(日)

場 向陽高校(和歌山市) 田辺 高校(田辺市)

試験区分・採用予定人数

一般行政職 = 43人程度、土木職 = 20人程度、建築職 = 1人程度、機 械職=1人程度、化学職=2人程 度、農学職=3人程度、農業工学 職=3人程度、林学職=5人程度、 水産職 = 2人程度、学校事務職 = 4人程度、警察事務職 = 8人程度、 獣医師=5人程度、薬剤師=2人 程度、社会福祉 = 2人程度

受験資格 次の ~ のいずれ かに該当する方

昭和49年4月2日から昭和57 年4月1日までに生まれた方

昭和57年4月2日以降に生ま れた方で学校教育法による大学 (短期大学を除く)の卒業者か 平成16年3月末日までに卒業見 込みの方

人事委員会が と同等の資格 があると認める方

農学職は農業改良普及員の資 格取得者(平成12年度以前に当 該資格を取得した方は、基礎選 択項目で農業経営を選択した方 に限ります)か平成16年3月末 日までに取得見込みの方

リ取得見込みの方

社会福祉は社会福祉主事等の 任用資格を有する方か平成16年 3月末日までに取得見込みの方

一般行政職については、点字 での受験が可能です

申込書配布 県人事委員会事務 局、県パスポートセンター、各 振興局県民行政部総務課、海草 振興局建設部海南工事事務所、 東牟婁振興局串本建設部総務管 理課、県東京事務所、県名古屋 観光センター、各警察署等

申 郵送 = 5月9~23日 持参=5月19~23日に県人事委 員会事務局(県庁北別館)

問 申込先☎073(441)3763

県立医大病院紀北分院看護師 県総合防災室無線技術士

- 時 6月29日(日)
- 場 県立医科大学(和歌山市)
- 定 看護師6人程度

無線技術士1人程度

申 5月26日までに、 は県立医大 総務課、 は県人事委員会事務局 問は紀北分院看護部長室 ☎0736(22)0066、 は県人事 委員会事務局☎073(441)3763

大学入学資格検定

時 8月7日(木)・8日(金)

場 県勤労福祉会館(和歌山市) 願書配布 県教育委員会県立学

願書受付 5月19~30日

問 県教育委員会県立学校課

地場産業新事業展開支援事業 費補助金

県内の製造業を営む中小企業者 が新事業展開のために行う新商 品・新技術の研究開発、販路開 拓等の事業に対する支援

補助率 補助対象経費の3分の2

補助限度額 200万円

申 6月10日までに県庁商工振興課 問 県庁商工振興課

地域産業資源循環創出支援事 業費補助金

県内の中小企業者が、本県の地

場産業が抱えている廃棄物のリ サイクルや処理の課題を解決す るために行う事業に対する支援 補助率 補助対象経費の2分の1 以内

補助限度額 200万円

申 6月10日までに県庁商工振興課 問 県庁商工振興課

環境活動スタートアップ補助金

対・定 環境保全活動を始めて3 年以内の団体 20団体(予定) 対象事業等 地球温暖化や循環型 社会の形成に向け、県民の参加 を得て行っている環境保全のき っかけとなる第一歩的事業

補助額 3~10万円以内

補助率 100%以内

総務課 問 県庁環境生活総務課

申6月1~30日に県庁環境生活

エコプロダクツ連携活動支援 補助金

対象事業等 県内で省エネ製品、 リサイクル製品等を製造もしく は販売している複数の事業者や NPO等が参加し、エコ商品を PRする活動

補助額 5~100万円以内

問 県庁環境生活総務課

補助率 2分の1以内 申 6月1~30日に県庁環境生活 総務課

> 獣医師及び薬剤師は免許取得 者か来春実施の国家試験によ

11 12 13 14 15 16 17 **18** 19 20 21 22 23 24 **25** 26 27 28 5月 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 23 24 25 6月

『わかやま長寿プラン2003』

を策定

和歌山県の高齢化率は21.8%となってい て、特に山間過疎地域では約40%に達する 町村も見られるなど高齢化が進んでいます。 こうした中、高齢者の生きがいづくりや社 会参加活動の支援、青壮年期からの健康づ くり、介護予防・生活支援対策を充実する とともに、質の高い介護サービスの実現な どが今、重要な課題となっています。



県では、これらの課題に対する施策を着実に進めるため、介護保険事業支援計画(第2次) と老人保健福祉計画(第3次)からなる「わかやま長寿プラン2003」を策定しました。 ※高齢化率=総人口に占める65歳以上人口の割合

第2次 和歌山県介護保険事業支援計画

居宅サービスを重視する観点から、訪問介護や通所介護、短期入所(ショートステイ)、通所リハ ビリテーションなどで増加を見込んでいます。入居系サービスについては、介護老人福祉施設(特 別養護老人ホーム)等の施設サービスに加えて、グループホームなど施設と在宅との中間的なサー ビスの増加も見込み、バランスのとれた受け皿整備に努めます。

また、利用者本位のより質の高い介護サービスの実現をめざして、グループホームの外部評価 等を通じたサービスの質の向上や、介護保険制度の円滑な実施に向けたケアマネジャーの活動支 援、特別養護老人ホームへの優先入所の促進などに取り組みます。

●介護サービス量の見込み

居宅サービス量	平成14年度(推計)	増 加	平成19年度目標
訪問介護	142.7万回/年	64.8万回/年45%增	207.5万回/年
通所介護	68.5万回/年	27.2万回/年40%增	95.7万回/年
通所リハビリテーション	32.6万回/年	11.6万回/年35%增	44.1万回/年
短期入所	23.9万日/年	9.2万日/年34%增	32.1万日/年
グループホーム ①	241人	402人 167%增	643人
特定施設入居者生活介護 ②	23人	107人 465%増	130人
施設サービス量	14年度末現在	増 加	平成19年度目標
施設合計 ③	8,193床	1,519床 19%増	9,712床
介護老人福祉施設	4,050床	742床 18%増	4,792床
介護老人保健施設	3,092床	465床 15%増	3,557床
介護療養型医療施設	1,051床	312床 30%増	1,363床
※入居系サービス(再掲)	8,457人	2,028人 24%增	10,485人

※入居系サービスは、①、②、③の合計です

特別養護老人ホームへの優先入所について

特別養護老人ホームへは、これまでは原則として、申込順により入所していましたが、これから は痴ほうの程度や、介護者の有無、その他特別な事情を考慮して、入所の必要性が高い人から優先 的に入所できるようになります。

詳しくは、入所を希望する特別養護老人ホームにお問い合わせください。

第3次 和歌山県老人保健福祉計画

高齢者の地域での生活を支援す るため、ケアハウスや生活支援ハ ウスなどを中心とした福祉サービ スの充実に努めます。

保健サービスでは、基本健康診 査や各種がん検診の受診率の引き 上げ、歯周疾患検診受診率の倍増、 骨粗鬆症(こつそしょうしょう)検 診の全市町村での実施をめざすと ともに、一次予防に重点を置いた 健康づくり事業を進めます。

あなたと県を結ぶホット・コミュニケーション

老人福祉施設の整備			現	状	19年度の目標
	養護老人ホー		986	1,230	
	ケアハウス(月		503	1,230	
	高齢者生活支援ハウス(カ所)			14	27
	在宅介護支援		111	136	
保健サービス		現	状	19年度の目標	
	機能訓練(年間延人数·人) 訪問指導(年間延人数·人)		ω	,201	16,090
			15	,155	21,579
	健康診査	基本健康診査		31.0	50.0
	受診率(%)	胃がん検診		15.4	30.0
	歯周疾患検診受診率(%)			4.3	現状受診率の倍増
	骨粗鬆症検診受診率(%)			0.8	全市町村で実施

※「現状」は、老人福祉施設の整備については平成14年度、保健サービスに ついては平成13年度の数値です

※胃がん以外の各種がん検診についても受診率30%を目標とします

インターネット http://wave.wakayama.go.jp/kaigodenet/ に詳細を掲載しています

問 県庁長寿社会推進課

自動車税の納期限は 6月2日です

納税はお早めにお近くの金融機 関等へ

車検時には納税証明書が必要です 車検証とともに保管してください 自動車税、自動車取得税 の減免

身体障害者手帳・戦傷病者手帳・ 療育手帳·精神障害者保健福祉手 帳の所持者が使用する自動車は、 申請により、名義や障害の程度等 一定の要件のもとに、自動車税、 自動車取得税の減免が受けられます 申請は、既に登録済みの自動車の 場合は5月26日まで、新規登録の 場合は登録申請前までです

問 各振興局税務課(海草は税務 部自動車税・間税課)

ご利用ください!労災保険相談 (財)労災保険情報センター和歌山事務所 **2**073(425)4666 FAX073(425)4650

不正大麻・けし撲滅運動

< 5月1日~6月30日 →

不正栽培及び自生の大麻・けし を撲滅しましょう! 発見した場合は、県庁薬務課ま たは最寄りの県立保健所、警察 署に連絡してください

自己表現トレーニング講座

自分も相手も尊重しながら自 己表現する方法を学ぶ

時 5月17・24・31日、6月7日 いずれも土曜日

14:00 ~ 16:00

場 りぃぶる

定 男女各15人(先着順)

申 電話、FAX、Eメールで住 所、氏名、年齢、電話番号を5 月14日までにりぃぶる

一時保育あり(事前申込必要)

男女共同参画いきいき大賞

家庭、学校、地域、職場等で 男女共同参画に取り組んでい る個人、団体、事業所を表彰 表彰区分 個人の部2人、団体 の部2団体、事業所の部2社 申 所定の推薦書を7月31日ま でにりいぶる(自薦・他薦不問)

申込・問合先

県男女共生社会推進センター りぃぶる 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階 **2**073(435)5245 FAX073(435)5247 Eメール e0315012@office. wakayama.go.jp

春の全国 交通安全運動

5月11~20日

- ・子どもと高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通
- ・シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- ・交通信号の遵守

受動喫煙の防止が法律で定められました

5月1日から施行された「健康増進法」で、たばこは健康に対して悪影響 を与えるとして、受動喫煙(他人のたばこの煙を吸わされること)の防 止が盛り込まれました

学校や病院、事務所、官公庁施設など多数の人が利用す る施設の管理者は、受動喫煙を防止するために必要な措 置を講ずるよう努めなければなりません

問 県庁健康対策課

魅力和歌山、

情報をお寄せください。あまり知られていない和歌山県の自慢や 特徴を集めて、インターネット等で内外 に情報発信します

> 入選された方には1万円相当の懸賞品を進 呈します。どしどし応募してください

申 Eメール、FAX、手紙・ハガキに住所、氏名、電話番号を記入のうえ、 12月26日までに県庁統計課

Eメール ホームページhttp://www.wakayama.go.jp/prefg/020300/ wtoukei.htmから送信

FAX 073(441)2386

問 県庁統計課

新生わかやまベンチマーク

~数字で示す政策目標~

平成15年3月改訂版をホームページで掲載中 http://www.wakayama.go.jp/prefg/000800/000800.htm 問 県庁理事室

催

県立近代美術館 **23**073 (436) 8690

■特別企画展「はじめての美術・絵本原画の世界展」

~5月25日(日)

県立博物館

2073 (436) 8670

■特別陳列「紀伊狩野の絵画」

~6月8日(日)

紀伊風土記の丘

2073 (471) 6123

■企画展「西牟婁・山の民俗」

~6月22日(日)

■体験教室「古代の染めもの・織りもの」

5月31日(土)、6月7日(土) ※5/7~21に事前申込必要(定員30人、有料)

片男波公園万葉館 **2073 (446) 5553**

■企画展「マエオカ テツヤ的漫葉集!?」

5月29日(木)~9月28日(日)

万葉歌と一コマ漫画で美と笑いの共演を実現

県植物公園緑花センター ☎0736(62)4029

■サボテンと多肉植物の楽しみ方※ 5月11日(日) ■薬草の知識と利用※ 5月25日(日) ■ベゴニアの育て方と楽しみ方※ 6月1日(日)

■初夏のネイチャーゲーム※ 6月1日(日) ■野の花と遊ぼう※ 6月7日(土)

■展示会 春の盆栽展5/9~11、野生ラン展5/10~11、 花と緑の切手展5/17~18、写生展5/17~6/4、 サツキ花季盆栽展5/23~25、古典植物展6/7~8、 野の花と遊ぼう教室展6/8

※は事前申込必要

和歌山県公館 一般開放

日 時 5月25日(日)・6月15日(日) 10:00~16:00 交 通 バス停「不老橋」下車 ※駐車場はありません 問 合 県庁管財課☎073(441)2214

お気軽にどうぞ

2359

【常設相談】月~金曜日(東牟婁振興局☎0735(22)855] 水曜日を除く)場所/県庁交通事故相談所、東牟婁振興局 【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 5月19日(月)、 6月2日(月) 受付/13:00~14:00 ●東牟婁振興局 5月 16日(金)、6月6日(金) 受付/正午まで (電話予約必要) 【巡回相談】●伊都振興局 5月28日(水) 受付/11:00~15:00

2356

【常設相談】月~金曜日 場所/県庁県民相談室

【弁護士による相談】県庁県民相談室 ※先着各20人 ●5月27日(火)〈☎予約5/19~〉 ●6月6日(金)〈☎予約 5/28~〉 ●6月17日(火)〈☆予約6/9~〉

【移動相談】●6月3日(火) 串本町・文化センター〈☆予 約5/20~西牟婁振興局0739(26)7909〉 ●6月12日 (木)龍神村役場〈☎予約5/29~日高振興局0738(24)29 36〉 ●6月24日(火)伊都振興局〈☎予約6/10~伊都 振興局0736(33)4900>

※各先着10人(予約開始日に注意)

2073 (435) 5212

【常設相談】月~金曜日

【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、 住宅、法律、健康 ※日時はお問い合わせください 【弁護士による相談】5月16日(金)(電話予約必要) 場所/県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

医療安全相談(新規開設) ☎073(441)2611

月~金曜日 場所/県庁医務課

※各県立保健所(支所)総務課でも実施しています

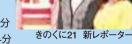
県政広報番組のお知らせ

テレビ

テレビ和歌山 (WTV) きのくに21

日曜日 9時30分、(再)22時 県民チャンネル

月·水·木·金曜日 20時55分 火曜日 21時54分



県政フラッシュ 金曜日18時のニュース番組内 文字放送 テレモ西日本511#

紀の国・和歌山情報 毎日終日(月曜日は5~24時)

和歌山放送

県民マイク 土曜日 14時30分

県庁だより 毎 日 11時40分、(再)18時



都市計画道路「湊神前線(和歌山市)」 一方通行区間の暫定2車線供用

紀の川に 待望の新橋!





和歌山市

一般国道26号第二阪和国道和歌山北バイパス全線開通

紀の川をはさむ和歌山市大谷〜元寺町間で平成8年度から工事が進められていた紀の国大橋を中心とする

和歌山北バイパス(延長2.2km)が全線開通しました。 このバイパスは、紀の川を渡る道路の交通渋滞の緩和 をはじめ、両岸地域の連携強化と地域活性化につなが るほか、将来は第二阪和国道として大阪府阪南市に至 る計画(約20Km)で、府県間道路の要として期待され ています。

南向きに市街地に向かう車線では、真正面に和歌山 城を中心とした絶好のパノラマ風景が望め、和歌山市 内でも話題の場所となること間違いなしです。





目的とし 今 回 は、 山 きの、 ハウ取

が行われま-保 3 月 で全と再生を 種植物の侵食や 23 日 <u>目</u> 図ろう 0

ランティアグ

プ等が初め

西 すすき群落で知られ

青少年の家

チャレンジ・ザ・ドミノ

みんなで1万個のドミノに挑戦

日程 6月7~8日(1泊2日)

会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)

対象 小学4年生~高校生30人 抽

費用 2,500~2,610円

申込 電話、FAX、ハガキで5月23日 までに会場

カヌー教室「リバーツーリング」

紀ノ川でカヌー体験

日程 6月21~22日(1泊2日)

会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)

対象 高校生~一般20人 抽

費用 8,000~8,460円

申込 電話、FAX、ハガ

キで6月10日までに会場

「めんそーれ」手づくり三線

沖縄の伝統楽器「三線(さんしん)」 づくりに挑戦

日程 6月28~29日(1泊2日)

会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)

対象 小学4年生~一般40人 油

費用 7,000~7,600円

申込 電話、FAX、ハガキで6月15日

感動体験!スキューバダイビング

日程 6月14~15日(1泊2日)

会場 白崎青少年の家(由良町)

対象 中学生~一般20人 抽

費用 12,200~12,770円

申込 電話、FAX、ハガキ で6月4日までに会場

親と子の漁師体験

中紀地方の伝統的な漁法を体験 日程 6月14~15日(1泊2日) 会場 白崎青少年の家(由良町) 対象 小学5年生~中学3年生の児童・ 生徒とその親20人(10組) 抽 費用 13,500円(1組)

申込 電話、FAX、ハガキで5月31日 までに会場

白崎ネイチャークラブ・夏 野外炊飯、天体観測、風鈴づくり等

日程 7月5~6日(1泊2日) 会場 白崎青少年の家(由良町)

対象 小学4年生~中学生40人 抽

費用 3,300円

申込 電話、FAX、ハガキで6月21日 までに会場

サツマイモを育てようPART 1

家族でサツマイモづくりを体験

日程 6月7~8日(1泊2日)

会場 潮岬青少年の家(串本町)

対象 家族(12組) 抽

費用 2,600~3,520円(1人) 申込 電話、FAX、ハガキで5月25日 までに会場

FAX、ハガキで申し込む場合

参加者全員の住所、氏名、年齢(学 年)、電話番号、保護者名、希望講座 名を記入してください

申込・問合先

紀北青少年の家

〒649-7112かつらぎ町中飯降1317-3 ☎0736(22)5530 FAX0736(22)5531 白崎青少年の家

〒649-1123由良町大引961-1

☎0738(65)2351 FAX0738(65)2352 潮岬青少年の家

〒649-3502串本町潮岬669

☎0735(62)6045 FAX0735(62)0182

県文化振興財団 文化情報誌 Wacaf**創刊**!

県内の文化情報や文化振興財団事業の紹介、 チケット等のプレゼントなど、いろいろな情報 を満載した「Wacaf(ワカフ)」を創刊しました。 Wacafは年6回発行します。

配布場所等各振興局、各市町村役場、県内の文化施設等で配布。 送料実費負担によりご自宅への郵送もできます。

問い合わせ (財)和歌山県文化振興財団企画課 2073(436)1331 FAX073(436)1335

